

温室効果ガス削減計画

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

フジグラン東広島

(2) 事業所の所在地

〒739-0024 広島県東広島市西条町御園字4405番地

(3) 業種

百貨店・総合スーパー

(4) 事業所位置図
別紙のとおり

2 計画の期間

本計画の期間は、平成27年度を基準年度とし、平成28年度から平成32年度までの5年間とする。

3 計画の基本的な方向

【環境理念】

フジは「生活者の豊かなくらしづくりを提案し、支援し、地域社会の発展に貢献する。」という理念のもと、企業市民として環境保全活動を積極的に推進し環境調和型企业を目指し、豊かな暮らしづくりの推進に努めます。

「環境指針」

- ① 私達は、環境保全活動を継続的に行い、企業市民としての役割を自覚して、地域社会の発展に貢献するよう努めます。
- ② 私達は、企業活動の中で、環境保全・資源の有効利用・省エネルギー・廃棄物の削減に努めることにより温室効果ガスの排出を抑制します。
- ③ 私達は、環境負荷の少ない安全・安心な商品及びサービスの提供に努めます。
- ④ 私達は、環境に関する法規制を遵守し、企業として自主的目標を定め、環境保全活動に取り組みます。
- ⑤ 私達は、この環境方針を実行・維持し、全従業員に周知するとともに、広く一般に公開します。

4 温室効果ガスの排出状況（二酸化炭素換算）

【エネルギー起源二酸化炭素】

温室効果ガスの種類	温室効果ガス排出量 (t-CO ₂)		
	平成2年度	基準年度	直近年度
		平成27年度	平成 年度
二酸化炭素		4,416	

【非エネルギー起源二酸化炭素】

温室効果ガスの種類	温室効果ガス排出量 (t-CO ₂)		
	平成2年度	基準年度	直近年度
		平成 年度	平成 年度
二酸化炭素			

【その他温室効果ガス】

温室効果ガスの種類	温室効果ガス排出量 (t-CO ₂)		
	平成2年度	基準年度	直近年度
		平成 年度	平成 年度
メタン			
一酸化二窒素			
HFC PFC SF6			

5 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO₂)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度 (平成27年度)	削減目標		目標年度 (平成32年度)
	排出量 (a)	削減率 (b)	削減量 (c)	排出見込量 (d)
エネルギー起源CO2	4,416	5.0	221	4,195
非エネルギー起源CO2				0
メタン				0
一酸化二窒素				0
フロン類				0
温室効果ガス 実排出量総計				0
温室効果ガス みなし排出量		-		0
目標設定の考え方				

※ 削減率(b) = (c)/(a) × 100 削減量(c) = (a) - (d)

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：

単位：排出量(t-CO₂)，原単位量(kg等)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度 (平成27年度)			原単位 削減目標	基準年度 (平成32年度)		
	排出量 (a)	原単位 数値 (b)	原単位 (c)	削減率 (d)	排出 見込量 (e)	原単位 見込数値 (f)	原単位 見込 (g)
エネルギー起源CO2				#VALUE!			
非エネルギー起源CO2				#VALUE!			
メタン				#VALUE!			
一酸化二窒素				#VALUE!			
フロン類				#VALUE!			
総排出量				#VALUE!			
エネルギー消費原単位 (原油換算 k l)	-	-	27.00	5.0	-	-	25.65
目標設定の考え方							

※ 削減率(d) = {(c) - (g)} / (c) × 100 原単位(c) = (a) / (b) 原単位見込(g) = (e) / (f)

6 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置項目及び目標並びに具体的な取組み等

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項 目	数値目標	具体的な取組み
1	電気使用量の削減	基準年平成27年度実績 「4879千kwh」に対し5% 削減の「4635千kwh」	<ul style="list-style-type: none"> ・BEMSの効果的活用 ・エアコン・照明の不要時「切」の徹底 ・省エネ機器導入の検討。
2			
3			
4			

※ 原単位で作成する場合は、数値目標欄の記載例中、「使用量」を「原単位」に適宜読み替えること

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種 類	合 計 量
1		
2		
3		

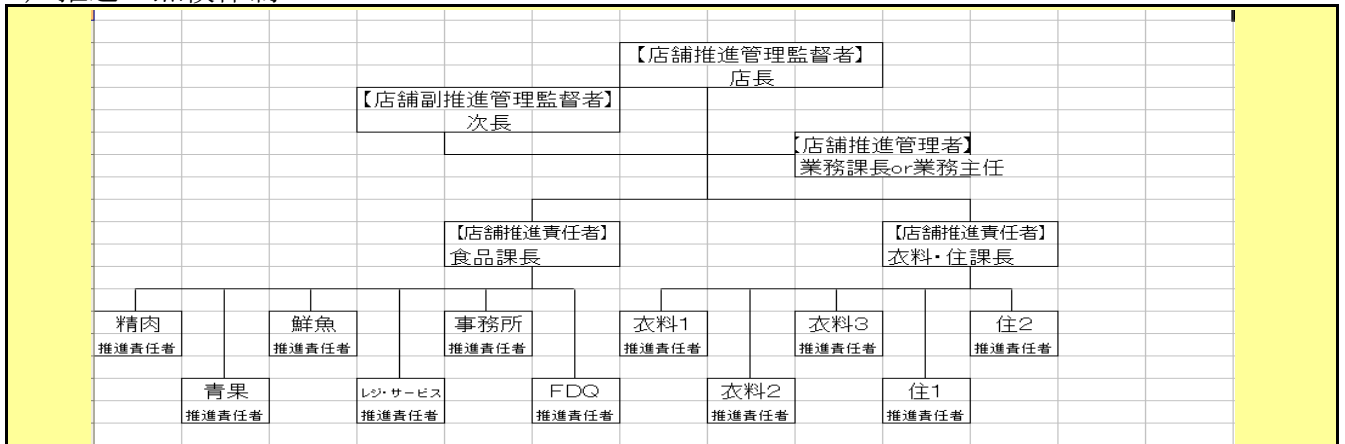
○ その他の取組み

	項 目	数値目標	具体的な取組み
1			
2			
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。

7 温室効果ガス削減計画の推進並びに実施状況の点検及び評価に関する方法等

(1) 推進・点検体制



(2) 実施状況の点検・評価

年間削減目標は前年比1%とし(全社での取組み)、「店舗推進管理監督者:店長」を責任者として、毎月定期的に、前月の使用エネルギーを省エネ会議にて検証。
不要エネルギーの削減に向けて、現場にて実行可能な「具体策」を検討、実施する。

(3) 計画書等の公表

- ・事業所掲示板にて掲示する。
- ・全社動向は、毎年度発行する「CSR報告書」において、実績及び進捗状況を掲載・公開する。